

旧国鉄倉吉線廃線跡

かつて倉吉駅から関金の山守駅まで約20キロを結んでいた国鉄倉吉線。昭和60年3月末で廃止となり72年の歴史に幕を閉じた。廃線から月日がたつた今でもレールやホーム跡が残り、関金周辺をはじめ倉吉市内各所にその遺構を残しています。関金にある泰久寺駅跡から山守トンネル入口付近までは竹林の中に廃線跡があり、幻想的な風景が広がります。旧国鉄倉吉線廃線跡は山守トンネルを除き、自由に散策可能。

「泰久寺駅跡・竹林エリア」へお車等でお越しの方は、下記の観光案内所・駐車場をご利用ください。
※駐車場は観光案内所閉所日も利用可

旧国鉄倉吉線廃線跡観光案内所
所 倉吉市関金町泰久寺77-1 25台
営 金土日祝 ※12月～2月は休館
10:00～16:30
(12:00～13:00は昼休憩のため閉所)



その幻想的な風景は、
日本一美しい廃線跡との呼び声も

グルメ・特産品



うつぶきこうえん
打吹公園だんご (石谷精華堂)
明治時代から続く倉吉を代表する銘菓。白餡、小豆餡、抹茶餡の三種で包まれた三色団子がなんとも素朴で愛らしい。石谷精華堂ほか、市内土産店で販売。

所 倉吉市幸町459-1 (赤瓦店:倉吉市魚町2566)
営 8:00～17:30 (赤瓦店:10:00～16:00)
休 無休(赤瓦店:月曜 ※祝日の場合は翌火曜休み)
関 0858-22-3565



牛骨ラーメン
地元倉吉で戦後から食されている牛骨からダシを取ったご当地ラーメン。倉吉のソウルフード、ぜひ一度ご賞味あれ。



関金わさび
大山山麓から湧き出す清流で育った関金地区のわさびは西日本有数の産地となっている。販売:道の駅 犬狹(倉吉市関金町山口2030)



ごくみすいか
倉吉極実西瓜
接木などの栽培方法を工夫し、手間ヒマかけてつくられる倉吉のブランド西瓜。薄皮・甘み・シャリ感とソフトな食感が特徴。(6月下旬～7月上旬)



倉吉プリンスメロン
脱脂粉乳を散布すること(ミルク栽培)で減農薬を図った、安全安心のメロン。果肉が厚く、甘く、日持ちが良いと高い評価を得ている。(5月中旬～6月下旬)



二十世紀梨
鳥取を代表する果実「梨」。なかでも倉吉市とその周辺は二十世紀梨の大産地であり、みずみずしい食感と甘さを誇る。(8月下旬～9月上旬)



関金温泉
日本の名湯百選に選ばれた山陰の古湯で癒しのひとときを
せきがね湯命館

約1300年前に開湯した関金(せきがね)温泉は、国内有数のラジウム含有量を誇るラジウム温泉で「日本の名湯百選」にも選出。無色透明、無味無臭であることから「白金(しろがね)の湯」とも呼ばれ、神経痛・筋肉痛・リウマチ・疲労回復などに効果があり、体の「免疫力」や「自然治癒力」を高めるホルミシス効果が抜群!



ゆーめいかん
せきがね湯命館
岩風呂、木風呂、露天風呂、サウナなどが楽しめる日帰り温泉施設。休憩室やマッサージコーナー、売店のほか、川魚のイワナを使った郷土料理などが味わえるレストラン「白金食堂」もあり1日ゆっくりと過ごすことができます。

所 倉吉市関金町関金宿1139
営 10:00～21:00(受付は20:30まで)
休 毎週月曜(祝日の場合翌日)
料 入浴:大人820円、小人410円、幼児無料



清流遊YOU村 せりりゅう ゆうゆうむら
大山山麓に源を発する小泉川で、ニジマス、ヤマメ、イワナ釣りやつかみ取り、バーベキューなど関金のアウトドアを楽しむ。

所 倉吉市関金町小泉639
営 3～9月 7:00～18:00
10～2月 8:00～16:30
休 年中無休(積雪時など冬季休業の場合あり)
関 0858-45-2900 (小泉川養魚場)



スイートランドTAKARA
ヘアグリーンの三角屋根の時計台が目印。純和風な甘味、洋風ケーキまで山陰自慢の特産品を活かした銘菓がずらりと並ぶ。

所 倉吉市関金町関金宿2913 営 9:30～17:00 休 年中無休



倉吉市イメージキャラクター
ごくみすいか
倉吉(くらよし)市は鳥取県中部に位置する人口約4.5万人の市で、国の重要伝統的建造物群保存地区として指定されている打吹玉川地区をはじめ、江戸時代末期から戦前までに建てられた家屋や土蔵が多く残ります。往時の面影を残す懐かしい佇まいとともにポップカルチャーなどの新しい文化を共存させ魅力あるまちづくりを推進しています。



倉吉八代伝
「ファン」と「まち」が一緒に八人の男子推しをしていくことを楽しむ、聖地巡礼型のオリジナルキャラクター作品。
キャラクターを演じるのは赤羽根健治さんら8人の豪華声優陣。倉吉に伝わる「八代士」のモデルとなった「八賢士」の伝承から着想を得て、倉吉オリジナルの現代版八代伝を立ち上げました。時代を超えてやって来た個性豊かなキャラクターたちが倉吉を舞台に活躍するドラマツアーを「倉吉八代伝」公式YouTubeチャンネルで公開中です。

倉吉へのアクセス
宿泊施設一覧
倉吉市ホテル旅館組合会員施設掲載

倉吉のイベント



■ **倉吉春まつり**
桜の名所100選に選ばれている打吹公園を中心に、市内各所で関連イベントが開催される。(3月下旬～6月下旬)

■ **桜ずもう** 櫻杯争奪相撲選手権大会
倉吉出身の横綱「琴櫻」を顕彰し青少年の健全育成をはかるため開催される相撲大会。(4月中旬)

■ **流しびな**
春まつりの期間にあわせ、子どもを橋から守るよう分身をひな人形に託し玉川に流す。(4月1日曜)



倉吉打ちまつり
倉吉の夏の夜を彩る風物詩。伝統の「みつほし踊り」や打吹太鼓演奏、花火大会などまちが熱く盛り上がる。(8月上旬)



SUN-IN 未来ウォーク
倉吉市をメイン会場に2001年から鳥取中部で開催されているウォーキング大会。多彩なコースで自然や町並み、地域の人々との交流などが楽しめる。(6月曜)



倉吉せきがね里見まつり
「南総里見八犬伝」のモデルといわれる里見忠義公の終焉の地・倉吉。忠義公とその家臣たちをしのび、帯う伝統のまつり。(9月1日曜)



ごおう
長谷の牛玉授け・観音市
「牛玉授け」は本堂の梁の上から投げられる福木を受け取り、1年の福を授けらるご参拝者が競って奪い合う。翌日は白壁土蔵群周辺で様々な屋台が立ち並ぶ「観音市」を開催。(2月第3土曜・日曜)

JR倉吉駅観光案内所 TEL 0858-24-5370
〒682-0021 倉吉市上井 195-12 JR倉吉駅ビル階
倉吉白壁土蔵群観光案内所 TEL 0858-22-1200
〒682-0821 倉吉市魚町2568-1
パンフレット制作:一般社団法人 倉吉観光MICE協会
〒682-0821 鳥取県倉吉市魚町2568-1 (赤瓦十号館内)
TEL 0858-24-5371 FAX 0858-24-5015 info@kurayoshi-kankou.jp

倉吉観光情報HPはこちら
2026.02

KURAYOSHI TOURIST ATTRACTION GUIDE

・江戸から昭和の面影を残す町並み「倉吉白壁土蔵群」
・日本一美しい廃線跡と称される「旧国鉄倉吉線廃線跡」
・日本の名湯百選に選ばれた無色透明の湯「関金温泉」
・鳥取の未来をつくるアート拠点「鳥取県立美術館」など

鳥取県倉吉市 観光スポットガイド



いざ、遙かな町へ



倉吉の観光、グルメ、イベントなどをご紹介します!

倉吉白壁土蔵群

- 倉吉駅バスターミナル②番のりばより
- ・市内経由バス「赤瓦・白壁土蔵群」バス停下車(約12分)
- ・パークスクエア経由バス「市役所・打吹公園入口」バス停下車(約17分)
- ※一部時間帯を除き5～10分ごとに発車

一歩足を踏み入れると、
思いもよらない出会いがある

《倉吉市打吹五川伝統的建造物群保存地区》

江戸、明治、大正、昭和の建物が今も数多く残るこのエリアは、国の重要伝統的建造物群保存地区に選定されている。五川に架けられた石橋や、赤瓦に白い漆喰壁の落ちついた風情のある町並みには、蔵や町家をリノベーションした飲食店やカフェ、土産店、さまざまな体験施設などが建ち並び、ゆっくりと町歩きを楽しむことができる。

白壁土蔵群観光ガイド

ただ歩くだけではわからない白壁土蔵群の魅力を、個性豊かなガイドが当時の逸話を交え楽しくご案内。

問合せ：TEL 0858-22-1200
料金：ガイド1名につき1時間以内3,300円(税込)
※1時間を超える場合、30分ごとに1,100円(税込)
備考：20名様までをガイド1名がご案内

※要事前予約



赤瓦一号館

大正時代に建てられた醤油の仕込み蔵を改装した建物で、1階には地元の特産物などの土産物が揃う。2階部分は地元工芸品や手作り雑貨店のほか、様々な展示コーナーもあり。

所 倉吉市新町1丁目2441
営 9:00～17:00
休 元日
間 0858-23-6666

はこた人形(倉吉張子)

江戸時代から受け継がれてきた倉吉市の郷土玩具で、子供が怪我や病気をせず無事に育ってほしいという願いが込められたお守り。はこた人形工房では、「はこた人形」のほか、「因幡の白兔」、「起き上がり」、「お面」、「虎」、「因伯牛」など様々な張子を制作・販売。また、自分だけの表情を描く「顔描き体験」も可能。

はこた人形工房 鳥取県倉吉市魚町2529(夢倉内)
10:00～17:00(水曜定休) 090-1185-9732



倉吉白壁土蔵群観光案内所

元々サイダーを作っていた工場で、倉吉出身の第53代横綱・琴櫻(ことくら)がアルバイトしていたことでも知られる。現在は観光案内所に生まれ変わり、町の見どころ案内など観光の拠点となっている。

- グッズ・ガチャガチャ、レンタサイクル ●車いす・ベビーカー貸出
- コインロッカー(大500円、中300円) ●パンフレット、マップ

所 倉吉市魚町2568-1(赤瓦十号館内) 休 元日
営 9:00～17:00 ※年末年始は時間短縮 間 0858-22-1200

倉吉餅 くらよしかすり

江戸時代から木綿が特産品として生産された倉吉の地で、稲嶋大助が花、鳥、山、水の絵かすりを折り始め「倉吉餅」として普及。白壁土蔵群にある倉吉ふるさと工芸館では、倉吉の伝統工芸品で絵をそのまま織り込んだような複雑で精巧な模様が特徴の「倉吉餅」を展示販売。機械織りの見学や「コースターづくり体験」も可能。

倉吉ふるさと工芸館 鳥取県倉吉市東仲町2606
10:00～16:00(水・金曜定休) 0858-23-2255



せいすいあん 町屋 清水庵

餅一途に創業百余年。倉吉名物「餅しゃぶ」はここでしか味わえないオリジナル鍋料理。十二色のお餅をダシにくぐらせてと、瞬く間に口の中でとろけていく。

所 倉吉市堺町2丁目929-1 休 月曜、火・水曜の夜
営 11:00～14:00 / 17:00～21:00(L.O.20:00)
間 0858-22-4759

- ①元帥酒造 / 日本酒
- ②BREW LAB KURAYOSHI / クラフトビール
- ③倉吉ワイナリー / ワイン

白壁土蔵群の本町通りは日本酒、ビール、ワインそれぞれの店舗が徒歩圏内に並ぶお洒落きにはたまらないストリート。地元素材を使ったこだわりのお酒の数々、ぜひご堪能あれ。



打吹回廊 うつぶきかいろう

白壁土蔵群すぐそばの複合施設。展望台は地上15メートルにあり、打吹山や赤瓦の町並みを360°見渡せる。

所 倉吉市明治町1032-19 営 9:00～18:00
休 木曜 間 0858-27-1888

白壁土蔵群で体験する

※情報は予告なく変更となる場合がございます。営業状況や料金などの詳細は各店舗へ直接ご確認ください。

・・・体験時間



弓道体験まともや

的までの距離が通常より短い8mで、初めての方でも気軽に弓道体験が楽しめるアクティビティ施設。予約不要。

TEL 090-1658-2821 矢5本500円(ほか)
○倉吉市東仲町2577(まともや)
備考:身長130cm以上



倉吉歴史講話

国登録有形文化財に指定されている「豊田家住宅」で、倉吉にまつわる歴史講話を聞くことができます。邸内の見学も可能。

TEL 0858-23-0440 500円(1名)
○倉吉市西町2701(豊田家住宅)
備考:「天下の豪商・淀屋」、「里見八賢士」、「大江 碧代君」3つの物語から選択可能



打吹焼 陶芸体験

白壁土蔵群で気軽に陶芸体験。素焼き、釉薬掛け後の完成品を後日配送可能(送料別)。自分だけのオリジナル器を作ってみませんか?

TEL 090-1330-6285 体験のみ1,000円
※完成品配送は別途1,500円+送料
○倉吉市新町1丁目2443(陶芸館)
備考:40名程度まで受入可能



倉吉餅 / 浴衣でまち歩き

江戸時代から伝わる伝統工芸「倉吉餅」の着物をまとい、白壁土蔵群をそぞろ歩き。夏は涼しげな浴衣で、男性用もあり。

TEL 0858-22-1200 13,000円(1名)
2名以上で利用の場合、1名あたり10,000円
備考:14日前までに要予約、1日1組限定
※6～9月は「浴衣でまち歩き」になります



ガラス彫刻体験

リョーターという彫削切削器具を使ってガラス皿に絵や文字を彫るガラス細工体験。
※小学生以上

LINEから予約 https://lin.ee/tfkn1KQ
1,500円(ガラス皿代含む)
○倉吉市西町2701(豊田家住宅)
備考:土日祝のみ、要事前予約



はこた人形顔描き

倉吉に江戸時代から伝わる郷土玩具「はこた人形」をはじめ、「起き上がり」や「因幡の白兔」に自分だけの表情を描く顔描き体験。

TEL 090-1185-9732
1,600円～(豆サイ、起き上がりほか)
○倉吉市魚町2529(はこた人形工房)
備考:張子は選択可能



スタンドグラスで小物づくり

スタンドグラスを使った小物制作体験。ハンダ付け作業などを丁寧に教わりながら初心者でも簡単に自分だけの作品を作ることができる。

TEL 0858-22-0573 2,000円～
○倉吉市仲ノ町793(工房おるすばん灯)
備考:要事前予約



倉吉餅コースターづくり

織り機を使って一段一段織り上げ、オリジナルコースターを制作。コースターのサイズ、柄を数種類から選択可能。

TEL 0858-23-2255 1,000円(1名)
○倉吉市東仲町2606(倉吉ふるさと工芸館)
備考:小学生以上(同時受入可能人数1～2名)



プレスレット・ストラップづくり

好きな石、好きな組み合わせで世界にひとつだけのストラップやプレスレットを制作。お子様でも気軽に体験できる。

TEL 0858-27-2542
(小学生)1,500円～、(大人)2,000円～
○倉吉市魚町2542(Voyage)



ほどこ紙

忘れたい過去や整理したい思いを「ほどこ紙」にしたため羽衣池にそっと浮かべると、紙と同時に水に溶け思いを昇華してくれる。

TEL 0858-22-1200 赤・青・黄 各400円
(2026年4月1日より各600円となります)
○倉吉市仲ノ町793(打吹公園 羽衣池)
備考:購入は白壁土蔵群観光案内所または赤瓦一号館にて



福の神にある街スタンプラリー

倉吉の仏師が懸命に創作した彫刻作品を堪能しながら、白壁土蔵群内8ヶ所に設置されたスタンプを集めて「福の神」にある街オリジナルグッズをゲットしよう!

参加無料
備考:台紙は白壁土蔵群観光案内所(倉吉市魚町2568-1)などで配布

白壁土蔵群周辺エリア



エースバックなしっこ館

日本で唯一の「梨」がテーマの博物館。梨に関する歴史や栽培などを中心とした展示のほか、小さくなって梨園を探検することをイメージした「梨の不思議ガーデン」、年間を通して梨3品種の食べ比べが出来るコーナーも人気。併設のバーラーでは、爽やかな酸味とバニラのハーモニーがクセになる「二十世紀梨ソフトクリーム」や「なしっこミニパフェ」などが味わえる。

所 倉吉市駄経寺町198-4
営 9:00～17:00(最終入館16:40まで)
休 毎月第1・3・5月曜日(祝日の場合は翌日)、12/29～1/3
間 0858-23-1174
料 大人300円、中・小学生150円 ※団体割引有り



打吹山



打吹公園

標高204mの倉吉のシンボル「打吹山(うつぶきやま)」。中世には山名師義によって打吹城が築かれた。散策道が整ったレッキングコースとしても人気。原生林に覆われた自然林の宝庫で、四季を通して森林浴を楽しめる。
■森林浴の森日本100選

小川氏庭園 環翠園

近代倉吉の代表的な実業家・政治家の一人「小川貞一」による池泉回遊式庭園。園内には数多くの灯籠や歴史的資料、赤煉瓦の煙突などが組み入れられている。庭園散策のほか、茶亭「南山荘」で庭園を眺めながら、お抹茶で寛げる。

所 倉吉市河原町3030-12
営 9:00～17:00 ※事前予約制、有料
休 月～木曜 間 0858-27-0190



倉吉線鉄道記念館

緑の彫刻プロムナードの一角、旧国鉄倉吉線「打吹駅」跡地に建てられた館内には当時の資料や写真パネルを展示しているほか、記念館横には当時のSL機関車も展示。

所 倉吉市明治町1012-7 営 9:00～17:00 ※入館無料
休 無休 間 0858-22-8158 (倉吉市観光交流課)



倉吉博物館 倉吉歴史民俗資料館

玉川と白壁土蔵群をモチーフに建てられた博物館。考古資料、郷土ゆかりの美術作品、近世から近現代にかけての地域の人々の生活を伝える民俗資料などを展示。9:00～17:00(入館終了16:30)月曜休館(祝日の場合翌日)
倉吉市仲ノ町3445-8

倉吉市庁舎

世界的な建築家「丹下健三」設計のモダニズム建築。中庭吹き抜けが採用されたL字型平面の庁舎に平屋の議会議場併設。コンクリート打ち出しの柱・梁・庇などが効果的に配され、水平線を強調した外観となっており、丹下健三の初期庁舎建築の特徴をよく示している。
■国登録有形文化財

所 倉吉市魚町722



鳥取県立美術館

史跡・大御堂廃寺跡の隣に2025年にオープンした美術館。年4回の企画展や年間を通して開催されるコレクション展のほか、県民ギャラリーでは地元の人たちによるさまざまな展示会が開かれている。アンディ・ウォーホルの「プリロ・ボックス」や伊藤若冲の作品も収蔵し、建物内の「ひろま」には無料で入ることができる。

所 倉吉市駄経寺町2-3-12 営 9:00～17:00 休 月曜、年末年始(12月29日～1月3日)ほか
間 0858-22-8158 (代表) 料 《企画展》展示会ごとに料金が異なります
《コレクション展》一般:400円(団体320円)、学生・70歳以上:200円、高校生以下:無料



円形劇場くらよしフィギュアミュージアム

現存するものとしては日本最古となる円形校舎が、日本最大級のフィギュアミュージアムに生まれ変わってオープン。日本を代表するフィギュアメーカーの作品を約2,000点展示。当時の教室を再現したコーナーや建物中央の螺旋階段なども見どころ。

所 倉吉市鍛冶町1丁目2971-2 営 9:00～17:00(夏季は18:00まで) 休 無休
間 0858-27-1200 料 高校生:一般:1,200円、常設展のみ1,000円、特別展のみ600円
小・中学生:600円、常設展のみ500円、特別展のみ300円、未就学児(6歳未満):無料